RHM5

(7/14/21/28/50MHz 帯)

DIAMOND ANTENNA

取扱説明書

このたびはダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきまてありがとうございました。このアンテナはアマチュア無線用7/14/21/28/50MHz帯1/4 λ短縮型アンテナです。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとも大切に保存してください。

<u>(İ</u>)

注意

事故を未然に防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

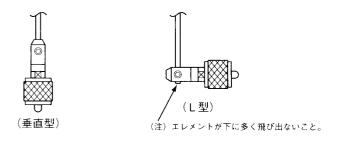
- (1) このアンテナはアマチュア無線用ポータブルトランシーバーに直接取り付けた状態で使用していただくように設計されています。同軸ケーブルを使用して取り付けた場合、SWRが下がらないことがありますが異常ではありません。
- 2. 送信中にアンテナに触れると感電することがあります。 絶対にアンテナに触れないでください。
- (3) アンテナの取り付け、取り外しの際は、顔などに当たらないよう十分に注意してください。
- (4) トランシーバーのコネクターとアンテナのコネクターが 同じ種類であることを確認してください。
- (5) 機械的強度、防水などの問題によりこのアンテナの常設でのご使用はおやめください。

●特長

- (1) RHM5は、1本のアンテナで5つのアマチュアバンドがショートエレメントの切換により、運用が可能であるため、移動運用の際はこれ1本でOKです。
- ② HF帯は、バンド切換およびロットエレメントの伸縮によりゼネカバ受信が可能です。
- ③ロットエレメントは脱着可能です。コンパクトになり移動運用 時に便利です。

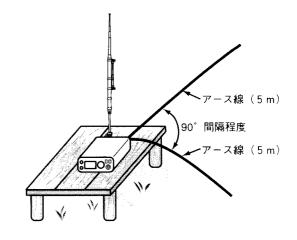
●使用方法

●アンテナ部の給電コネクターは、無線機への取付方法等により 2通りの取付方法があります。ご使用方法によりセットビスを ゆるめて、給電コネクターの上部または側面に下部エレメント を差し込みセットビスで固定してください。

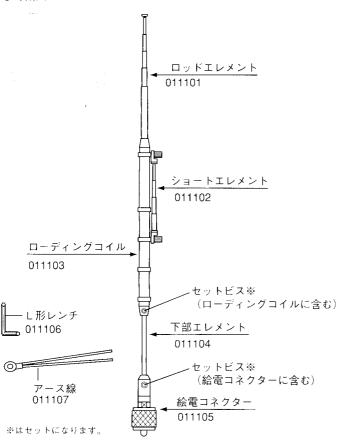


- ●ロットエレメントをローディングコイル上部にネジ込んでください。
- ●このアンテナは 1/4 λ 短縮型(HF 帯)および 1/4 λ (50MHz 帯)のため、アンテナ本体だけでは性能が発揮できません。そのため付属のアース線を無線機本体のアース端子などを利用して取り付けてください。

なお、2本のアース線間が90°間隔程度に開くように地面をは わせてください。(図参照)



●外観図



●その他の使用方法

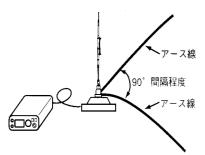
A. 停車時の車のルーフサイド、トランクリッド基台などへ取り付ける方法

この場合は付属のアース線は必要ありません。(ただし基台と 車体とがしっかりと固定され導通がとれていること)



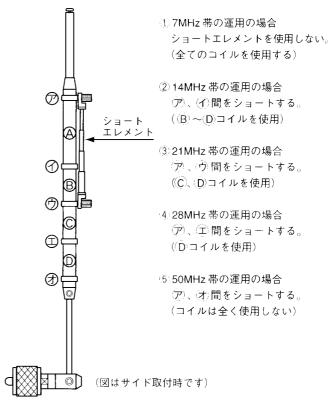
注意:走行時はアンテナを取り外してください。

B. マグネットベースなどを利用して取り付ける方法 この場合は付属のアース線をアンテナコネクター部付近に取り 付けてください。アース線を付けないと SWR は悪化します。



注意:移動時などの仮設運用のみでご使用ください。

●使用周波数別ショートエレメント取付方法および調整方法 周波数の調整方法は、アンテナ上部のロッドエレメントの長さを 可変することでできます。エレメントを最大に伸ばした状態から 少しずつ短くしてゆき、受信感度の最良点に合わせてください。 トランシーバーのSメーターを見ながら行うとよいです。



(上図のショートエレメント位置は、21MHZ帯使用時です)

●規格

周波数 : 7/14/21/28/50MHz

耐入力 : 20W SSB インピーダンス:50 Ω 全 長 :1.55m 分割時全長 :0.6m 重 量 :280g 接 栓 :M-P

形 式 :1/4 λ短縮型 (HF帯)、1/4 λ (50MHz帯)

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には「単一型」 または 「垂直型」とお書きください。

- ■お買い上げいただいた製品は厳重なる品質管理のもとに生産されておりますが万一、運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
- ■本アンテナの仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2001年6月初版